# 令和2年度消費者教育推進講師派遣実績(概要)

# 1 小学校

団体名	飯田市立丸山小学校「情報モラル講演会」
テーマ	・子どものスマホ・ゲーム機利用のあり方
講師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
内容	・youtubeの使用における年齢制限の存在 ・SNSを用いたコミュニケーションの危険性
参加人数	165人(3~4学年児童155人、教職員8人、保護者2人)

団体名	飯田市立追手町小学校
テーマ	ネットモラル、安全な使用について
講師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
内容	・ネットやスマホなどの安全な使い方について
	・危険なこと、してはいけないことを知る。
	・依存症などについて知り、自分でコントロールする力をつける。
参加人数	23人(6年生児童19人、教職員4人)

団体名	野沢温泉村立野沢温泉小学校
テーマ	情報化社会の危険性と留意点について
講師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
内容	・インターネット、SNSに潜む危険性について
	・オンラインゲームの怖さ(いじめ)
	・情報化社会の中で自分と仲間を守るために など
参加人数	155人(児童140人、教員15人)

団体名	長野市立昭和小学校
テーマ	ネットトラブル・ネットを使うこわさ
講師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
内容	・オンラインゲームの中毒性 ・youtube、オンラインゲームの年齢等による利用制限 ・SNSのトラブル実例
参加人数	132人(児童124人、教員8人)

団体名	平谷村立平谷小学校
テーマ	ネット社会に潜む危険
講師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
内容	ネット社会に潜む危険性から子どもをどのように守るのか、今、親がやるべきことについておはなしをお聞きして、今後親ができること、学校ができることを学ぶ。
参加人数	40人(児童10人、教員10人、保護者20人)

# 2 中学校

団体名	野沢温泉村立野沢温泉中学校
テーマ	情報化社会の危険性と留意点について
講師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
内容	・インターネット、SNSに潜む危険性について
	・オンラインゲームの怖さ(いじめ)
	・情報化社会の中で自分と仲間を守るために など
参加人数	104人(生徒77人、教員15人、保護者12人)

団体名	駒ヶ根市立赤穂中学校「ネットトラブル防止啓発研修会」
テーマ	ネットトラブルから自分を守ろう
講師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
1 内容	中学生が巻き込まれがちなネットトラブルの事例を知り、便利さ、手軽さの背後にある 危険性について学ぶ
参加人数	250人(1年生生徒231人、教職員19人)

団体名	駒ヶ根市立東中学校「ネットモラル講演会」
テーマ	ネットトラブルから自分を守ろう
講師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
1 内容	中学生が巻き込まれがちなネットトラブルの事例を知り、便利さ、手軽さの背後にある 危険性について学ぶ
参加人数	207人(生徒187人、教職員20人)

団体名	佐久市立浅科中学校「非違行為防止研修」
テーマ	情報社会の思わぬ落とし穴
講師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
	・パソコンやスマホ(キャッシュレス決済含む)を使っていて陥ってしまうことのある
内容	事例
	・中学生が関わってしまった事例
参加人数	16人(教員16人)

## 3 特別支援学校

団体名	長野県松本養護学校「中学部研修会」
テーマ	スマホやゲームとのつきあい方
講師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
内容	・スマホやゲームの安全かつ健全な使い方 ・支援学校の授業実践の紹介
参加人数	33人(教員33人)

## 4 その他

団体名	中信教育事務所(令和2年度中信地区高等学校PTA指導者研修会)
テーマ	スマホネイティブ世代の情報モラル
講師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
内容	・自らがトラブルにあわないために
	・ネット時代を生きていくために必要な力
	・SNS利用上の注意点(3つのNO) など
参加人数	63人(教員24人、保護者39人)